

# 金融庁業務支援統合システムの後継となる金融モニタリングシステムについて

## 金融庁業務支援統合システムの更改

### 金融庁業務支援統合システム (3局システム)

2015年から稼働している金融庁業務支援統合システム（以下、「3局システム」という。）は、主に金融機関等が財務・リスクデータをExcel形式の計表にて当局へ提出する際に利用しているシステム

### 金融モニタリングシステム (FIMOS)

現在、3局システムの後継となる金融モニタリングシステム（以下、「FIMOS」という。（\*））の設計・開発を進めており、2024年5月7日の稼働開始を予定

\*:FIMOSは、**FI**nancial **MO**nitoring **S**ystemの略称

## 金融機関等における主な変更点

### 全般事項

金融機関等から寄せられた3局システムに対する意見・要望を踏まえた操作性や画面構成などのユーザビリティの改善

#	機能面	概要
1	計表提出前チェック機能	金融機関等が計表を提出する前に、エラーチェックができる機能の導入
2	過去計表の参照・ダウンロード機能	金融機関等が、過去に提出した自機関の計表に対する参照・ダウンロードができる機能の導入
3	計表の担当者管理機能	金融機関等の管理者向けに、計表毎に担当者を管理する機能の導入